

資料配布の場所

- ・国土交通記者会
 - ・国土交通省建設専門紙記者会
 - ・国土交通省交通運輸記者会
 - ・筑波研究学園都市記者会
- (平成 30 年 6 月 26 日同時配布)



平成 30 年 6 月 26 日

国土技術政策総合研究所

「防災系統緑地の計画手法に関する技術資料」を公表**～地方公共団体におけるグリーンインフラを活用した都市の防災・減災対策の取組を支援～**

国総研は、グリーンインフラを活用した都市の防災・減災対策の取組を推進するため、緑の基本計画等の策定を支援するものとして、「防災系統緑地の計画手法に関する技術資料―都市の防災性向上に向けた緑の基本計画等の策定に係る解説書―」を作成・公表しました。

1. 近年、社会資本整備や土地利用等の面において、自然環境が有する様々な機能を賢く利用し、持続可能で魅力ある国土・地域づくりを進める「グリーンインフラ」の取組に対する国内外での関心が高まっています。我が国においても、東日本大震災の教訓を踏まえた国土強靱化の議論の中で、グリーンインフラを活用した防災・減災対策が注目されるようになりました。
2. 今後も南海トラフ巨大地震等の大規模地震の切迫性や、気候変動に伴う水害リスクの増大が指摘されている中、「緑の基本計画^(注)」において、防災公園等の都市公園に加え、道路・河川・学校等の公共緑地や樹林地等の私有緑地を含めた「防災系統緑地」の配置のあり方を定め、グリーンインフラを活用した都市の防災・減災対策に係る各種の取組を総合的・計画的に進めることにより、地震火災、津波、水害等への災害安全性が向上すると考えられます。
3. そこで国総研では、主に地方公共団体の担当者を対象に、都市の防災性向上に向けた緑の基本計画等の策定を支援するものとして、「防災系統緑地の計画手法に関する技術資料―都市の防災性向上に向けた緑の基本計画等の策定に係る解説書―」を作成・公表しました。本書は、どなたでも国総研のホームページからダウンロードできます。

(ダウンロード先URL) <http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn1036.htm>

^(注) 「緑の基本計画」(緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画：都市緑地法第4条)は、都市における緑地の保全および緑化の推進に関する措置について総合的かつ計画的に実施するためのマスタープランとして、平成6年に制度化されたものです。平成28年度末時点で680の市区町村で計画策定済みとなっています。

【問合せ先】国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター

緑化生態研究室 (担当：舟久保、荒金)

TEL: 029-864-2742 FAX: 029-864-4863 E-mail: nil-ryokkaseitai@ml.mlit.go.jp

本書作成の背景と目的

今後南海トラフ巨大地震等の大規模地震の切迫性や気候変動に伴う水害リスクの増大が指摘されている中、グリーンインフラを活用した都市の防災・減災対策の一層の推進を図るため、主に地方公共団体の担当者等を対象に、都市の防災性向上に向けた「緑の基本計画（都市緑地法第4条）」等の策定を支援するものとして本書を作成した。



火災の延焼を防止した公園
(阪神・淡路大震災、神戸市)



津波漂流物を捕捉した緑地
(東日本大震災、仙台市)



緊急避難の場となった公園
(熊本地震、熊本市)



防災協力農地
(火災対策・避難の場、柏市)



避難の丘(津波避難施設)
(津波対策、仙台市)



レインガーデン(雨水浸透緑地帯)
(都市型水害対策、世田谷区)

本書の構成

本書は、国総研が設置した「防災系統緑地の計画手法および実現手法に関する研究会」における学識者との議論や、先進的な緑の基本計画の策定事例および計画に基づく施策事例の収集・分析等に基づき、とりまとめたものであり、防災公園等の都市公園に加え、道路・河川・学校等の公共緑地や樹林地等の民有緑地も含めた「防災系統緑地」全体の充実に向けた緑の基本計画等の計画策定に係る基本的考え方や手順等について解説している。

第1章: 総説

緑とオープンスペースが有する防災機能を整理したうえで防災系統緑地の定義を示すとともに、南海トラフ巨大地震等の大規模地震の切迫性や気候変動に伴う水害リスクの高まりなどを踏まえ、これからの緑とオープンスペース政策に求められる防災・減災対策の内容について説明している。

第2章: 防災系統緑地の充実に向けた計画策定の 基本的考え方と手順

防災系統緑地の計画内容の基本的考え方や、災害別およびスケール別の防災系統緑地の計画手法の考え方を説明するとともに、都市の防災性向上に向けた緑の基本計画等の計画策定に係る手順について説明している。

第3章: 防災系統緑地の充実に向けた視点と展望

「防災系統緑地の計画手法および実現手法に関する研究会」において実施いただいた各委員からの話題提供について、委員ごとに内容を要約し、紹介している。

第4章: 防災系統緑地の充実に向けた施策事例

緑の基本計画に位置づけられる防災関連施策など、個別の施策プログラムの事例を紹介している。

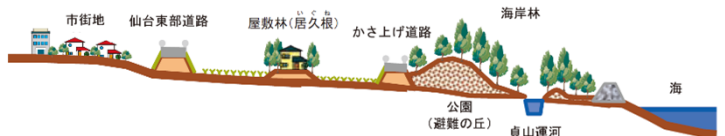
防災系統緑地の計画手法および実現手法に関する研究会

慶應義塾大学環境情報学部教授	一ノ瀬 友博
兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科准教授	岩崎 哲也
千葉大学大学院園芸学研究科准教授	木下 剛
東京農業大学地域環境科学部准教授	福岡 孝則
電気通信大学大学院情報理工学研究科准教授	山本 佳世子

(五十音順、敬称略)

本書で紹介している緑の基本計画の例

■各種のみどりの施策を組み合わせた津波からの多重防御の構築 (仙台市みどりの基本計画)



■各種のみどりの施策を組み合わせた都市型水害対策 (世田谷区みどりの基本計画)

